

# Voilà! C'est la vie!

ボワラ  
カメルーンからこんにちは  
2023年9月 №19 (dix-neuf)  
ビ  
JICA 海外協力隊 2021 年度 3 次隊 小島由紀子

みなさんは、おしゃれを楽しむことが好きですか？日本では毎年、流行りの色、ファッションなどがありますね。カメルーンの人たちもおしゃれをして、楽しむのが大好きです。みなさんが、まねしてみたいおしゃれの仕方がありますか？

## ちゅうもく 女の人に注目！おしゃれさんがいっぱい！

### おしゃれ① 服そう



さいきん、パフィアで流行っているぼうし☆



仕立て屋さん(おたより第8号)で好みの形に仕立ててもらった服を着る人がたくさんいます！

かぎりの付け方、色、形にこだわって、はなやかにみせる工夫をして楽しみます。

ようちえんでも、毎日このようなワンピース(←左)を着ている先生がほとんどです。

みなさんの周りの大人の人

あたまのま頭に布を巻いたり、ビーズで作った飾りをつけたりする人もいます。おしゃれなぼうしをかぶっている男の人もよく見かけます。

### おしゃれ② ネイルやアクセサリー



服に合わせた色のアクセサリーやネイルをして楽しむ女の子の人もたくさんいます。

みんな、服とアクセサリー、くつやかばんなどの、トータルコーディネートが上手です♪



マニキュアは、マルシェ(おたより第15号)で300Fcf(約60円)で買うことができるので、だれでも簡単に楽しめるネイル。つめめのごれが目立たないようにネイルをするという人もいました。



# おしゃれ③ かみの毛

多くのカメルーンの人のかみの毛は、根元からクルクルしています。そのため、長くのばす人はとても少ないです。男の人も女の人も、短くそる人が多くいます。



短くきれいにそっている人や、のばしている途中の人は、頭に布を巻いていることが多いです。巻き方もいろいろ!

女の人は、日本人の私たちがかみ型を変えるように、お気に入りの「かつら」を変えて、好みのかみ型を楽しみます!



わたしたち、みーんなかつらをかぶっています!



かつらやさん

メッシュと呼ばれる「つけがみ」を買って、それを自分のかみの毛にくくりつけて長いかみの毛にする人も!!



わたしも、アフリカンヘアにしてもらいました★



メッシュ(つけがみ)やさん



家族やで、サロンと呼ばれる美容室で編んでもらいます。1回編むと、2週間から1カ月くらいつけたままできるそう!

頭皮がひっぱられて、少しいたかったり、頭がかゆかったりするけれど、暑いカメルーンですぐすのには、快適!とてもすごしやすいかったです☺





# カメルーンでみーっけ!



この写真をじっくり見て考えてみよう!

つめの上に何かをのせているよ。いったい何をしているの?



これは、昔からおしゃれの1つとしてカメルーンの人たちが楽しんできた、ヘナ(バフィアでは「アオサ」とよんでいました。)という植物を使って「つめ」に色をつけているところです。マニキュアがなくても、このヘナの粉を使って、赤い色に染めていたそうです。

染め方はかんたん! 水で少し溶かしたヘナの粉をつめにのせて、色がつかまで乾かないように水をたしながら様子を見ます。そうするとオレンジがかたきれいな赤色になります。カメルーンでは北の方でヘナが採れ、使われていると、カメルーンの知り合いの人は話していました。



実はこの『ヘナ』、つめを染めるだけでなく『ヘナタトゥー』としても、有名です。ヘナを染料にして、身体に絵を描いてもらうと、しばらくの間、消えずに楽しむことができます。また、だんだんと色がうすくなっていく様子も楽しむことができます。おしゃれだけでなく、だんだん消えていくおもしろさや、毎回ちがう模様にする事ができる楽しさもありますね♪



「ヘナタトゥー」は他の国でも親しまれているよ! それはどこかな?  
「ヘナ」はどんな植物なのかな?  
気になる人は調べてみよう!